



読売新聞社杯 開設71周年記念 2023.12/6.7.8.9.10.11

Wed Thu Fri Sat Sun Mon

全日本王座 決定戦 出場予定選手!

出場予定選手：選手名、登録番号、級別、年齢、支部（2023年10月27日現在）※出場選手は変更になる場合があります。選手別データ：（左）勝率、右）2連対率、黄色枠は各項目のベスト10
 全国/2023年後期適用勝率（2022年11月1日から2023年4月30日） 声屋/2020年10月1日～2023年9月30日（過去3年）

3557 A1 太田 和美 50歳 全国 6.59 42.19 大阪 声屋 4.56 11.99 前々期は6期ぶりに勝率が7点を割った。今年は優勝にも手が届いていないが、前期は7点勝率復帰と地力確か。	3590 A1 濱野谷 憲吾 49歳 全国 7.44 53.33 東京 声屋 8.02 56.82 9月まででG1 2Vを含む5度優勝で今年は昨年の鬱憤晴らし。洗練された無駄のないターンでファンを魅了。	3679 A1 飯島 昌弘 50歳 全国 6.38 39.84 埼玉 声屋 6.20 30.00 近年はG1の出場回数こそ多くないものの、2020年から大村、下関、戸田と3年連続G1優勝と存在感を示す。	3780 A1 魚谷 智之 47歳 全国 7.06 52.11 兵庫 声屋 6.55 50.00 10月大村で通算2000勝を達成。勝負どころで勝ち切れない場面もあるがSG3V、G111Vの実績は色あせない。	3388 A1 今垣 光太郎 54歳 全国 7.57 61.00 福井 声屋 6.06 23.53 今年の優勝3回は地元東の三国からつ、尼崎。全てプール型の淡水場だ。声屋は63周年で中盤から5連勝で優勝。	3422 A1 服部 幸男 52歳 全国 6.35 43.48 静岡 声屋 7.78 55.56 特別戦の出場回数は減少しているが、昨年はマスターズチャンピオン、今年は東海地区選で優勝と走れば存在感。	3554 A1 仲口 博崇 51歳 全国 6.29 48.99 愛知 声屋 6.33 33.33 期始めにFをして、休み明けの夏場に苦戦。ただ、秋口からは9月とこなめのVを含め優勝の連続と好リズムだ。	3556 A1 田中 信一郎 50歳 全国 7.53 58.28 大阪 声屋 7.52 48.15 F補による苦戦を乗り越え昨年GIIで6年ぶりの特別戦優勝。今度はG1タイトルを得てSG戦線復活を目指す。
3960 A1 菊地 孝平 45歳 全国 6.79 47.54 静岡 声屋 4.88 25.00 9月、10月G1優勝。11月徳山G1優勝で今年序盤の不振は完全に払拭した。鋭いスリット攻めが持ち味。	3984 A1 坂口 周 45歳 全国 6.37 41.98 三重 声屋 7.22 48.48 声屋は2014年に通算1000勝を達成したメモリアルプール。G1では伏兵だが強攻仕掛けるセンターコースで魅力。	4013 A1 中島 孝平 43歳 全国 7.32 54.09 福井 声屋 8.06 64.71 3月地元三国69周年Vはじめ各地でG1優勝を連発。SG2冠の男はこの水面でもオールマイティに活躍。	4025 A1 山本 隆幸 46歳 全国 6.48 39.07 兵庫 声屋 6.35 35.00 前回の70周年では予選で4万舟を提供して準備に胸を進めた。優勝は逃したが最終日も2万舟を出して連勝締め。	3783 A1 瓜生 正義 47歳 全国 6.91 37.30 福岡 声屋 7.87 57.97 今年は4月までにG1 4優出と固め打ち。当地オールスターも優勝と勝負強さは色あせず。地元ならV筆頭だ。	3909 A1 佐々木 康幸 50歳 全国 6.27 42.98 静岡 声屋 7.57 61.90 一般戦とGIIIだけではあるものの、声屋は現在4連勝優出中での内の2回で優勝とすっかどリ箱にしている。	3940 A1 飯山 泰 45歳 全国 6.44 46.50 東京 声屋 7.22 48.48 大味にもなりがらだが、行き足から伸びを仕上げた果敢で取れた毒島誠が優勝はどんな時でも一発決める魅力あり。	3942 A1 寺田 祥 45歳 全国 7.06 48.33 山口 声屋 7.52 48.15 当地70周年Vで23年は幸先良スタート。SGも徳山グラチャン、福岡メモリアル予選突破と奮闘続ける。
4296 A1 岡崎 恭裕 36歳 全国 7.62 57.75 福岡 声屋 7.35 58.41 今年は4か月もの間優出から遠ざかるなど低調な時期もあったが、声屋は一般戦を走る機会も多くて調整も熟知。	4297 A1 山田 哲也 41歳 全国 6.30 42.50 東京 声屋 6.73 54.55 4月に声屋を走った時は約3年ぶりで久々だったが、11走中7走、終盤5走連続でトップSとさすがのS勘披露。	4320 A1 峰 竜太 38歳 全国 8.54 74.58 佐賀 声屋 8.46 70.00 SG復帰となった10月浦郡ダービーで優勝。自身通算100Vを飾った。超絶ターン駆使で狙うは優勝のみ。	4324 A1 海野 康志郎 35歳 全国 6.56 51.26 山口 声屋 8.07 73.33 重量ハンデはあるが、高身長を生かした豪快なターンは絵になる。10月ならは準備、優勝と3コースから優勝。	4061 A1 萩原 秀人 44歳 全国 7.37 56.06 福井 声屋 7.00 47.37 9月のとこなめ周年では連勝発進から悠々と予選をクリアしG1初優勝。切れる味抜群のS力と旋回は記念戦線でも光る。	4074 A1 柳沢 一 42歳 全国 7.33 51.43 愛知 声屋 6.78 22.22 今年はG1戦線で苦しんできたが、ここ数年は年末が近づくほど優勝が増えるなど調整を上げる傾向で期待増す。	4095 A1 福来 剛 42歳 全国 6.71 44.90 東京 声屋 7.27 48.48 昨年1月の69周年では予選首位ながら準備で2着。準備で取れた毒島誠が優勝はどんな思いをした雪辱に燃える。	4205 A1 山口 剛 41歳 全国 7.56 54.63 広島 声屋 7.22 33.33 G1戦線に復帰後は9月桐生、10月多摩川優勝と腕は錆びていない。積極的なコース取りにも注目だ。
4361 A1 柳生 泰二 38歳 全国 6.88 50.34 山口 声屋 6.45 45.00 3月三国周年で優出し、4年連続G1優出中。昨年ダービーで初出場、今年メモリアルでSG出場と存在感増す。	4364 A1 池永 太 38歳 全国 7.03 55.15 福岡 声屋 6.93 58.54 今年G1は2度目の参戦だがパンチ力は豊かでパワーの後押しがあれば怖い。自身2度目のG1制覇を狙う。	4366 A1 前沢 丈史 38歳 全国 6.71 53.52 東京 声屋 5.81 46.88 記念実績は乏しいが立ち回りはシャープ。当地一般戦は4戦連続予選突破で勝率は全24場の中で上位。	4370 A1 山口 達也 37歳 全国 7.35 58.65 岡山 声屋 7.21 60.71 前回昨年GIIIMB大賞は6枠で優出して準備優勝。勝負どころでは積極的な前付けから強さばきを発動する。	4337 A1 平本 真之 39歳 全国 7.42 52.31 愛知 声屋 8.08 54.17 今年は徳山グラチャン優出しG1も10月まで3優出。正確なレース運びと研ぎ澄まされた集中力でV獲りだ。	4342 A1 谷野 錬志 39歳 全国 7.08 50.76 静岡 声屋 6.71 44.12 4Vを挙げた7月までに比べてペースは落ちたが、9月に三国、10月びわこの両周年ではしっかりと予選突破。	4344 A1 新田 雄史 38歳 全国 7.25 62.16 三重 声屋 7.10 46.67 10月ダービーで1年2か月ぶりにSG復帰。声屋では6月に優勝戦1号艇でFに散っておりリベンジの気持ちも。	4350 A1 篠崎 元志 37歳 全国 7.29 50.88 福岡 声屋 7.82 58.33 3月平和島SGクラシックで優出2着。近況も10月びわこ、福岡でG1連続優出と充実。勢い駆って参戦だ。
4444 A1 桐生 順平 37歳 全国 7.73 48.70 埼玉 声屋 7.41 44.83 1月若松G1 70周年、6月戸田G1 67周年V、児島SGオープンカップ優出と相変わらず勝負強さ発揮。	4477 A1 篠崎 仁志 35歳 全国 6.54 35.58 福岡 声屋 7.51 56.47 G1 3優出。GII 1優出した上半期の勢いはないがレース運びは的確かつ鋭敏。当地周年優出歴は3度ある。	4504 A1 前田 将太 35歳 全国 7.72 59.85 福岡 声屋 7.74 63.77 1月江戸川67周年で2度目のG1制覇。今年SGは5月当地オールスター準備優出を含め皆勤と安定感が高い。	4522 A1 古澤 光紀 35歳 全国 7.13 51.18 福岡 声屋 7.20 60.87 2月若松九州地区選で希望のG1初優勝。続く声屋70周年は準備3着と2連連続G1優出に後一歩まで迫った。	4371 A1 西山 貴浩 36歳 全国 7.20 46.50 福岡 声屋 7.84 50.98 魅せる走りが信条で3月当地G1 70周年、6月戸田G1 67周年優出。5月当地一般戦でVを果たしている。	4398 A1 船岡 洋一郎 36歳 全国 6.52 42.31 広島 声屋 7.22 55.56 昨年G1初Vを飾り今年も9月三国70周年準備優勝を含めてG1 3優出。当地は大外から捲り差しVもある。	4418 A1 茅原 悠紀 36歳 全国 8.00 59.20 岡山 声屋 7.44 38.89 今年はSG優出を重ねる他、地元G1中国地区選V。近況G1も三国、多摩川優出とリズム良く好成績を残す。	4427 A1 秦 英悟 38歳 全国 7.30 55.92 大阪 声屋 6.93 46.67 今年記念戦線では快音が響かないがSG3優出の地力は侮れない。当地Vはないが準備優勝が4回あり注目だ。
4736 A1 高倉 和士 32歳 全国 6.81 50.38 福岡 声屋 6.63 48.39 当地は19年九州地区選でG1初優出を果たした思い入れが強い水面。丁寧なハンドルでポイントを積み上げる。	4762 A1 藤原 啓史朗 33歳 全国 6.69 51.24 岡山 声屋 6.86 57.81 7月びわこGIIは全8戦8勝のパーフェクトで特別戦初制覇。9月桐生67周年でも優出と本格化を遂げた。	4832 A1 権藤 俊光 36歳 全国 6.61 46.83 大阪 声屋 4.77 22.73 コース問わずスリット攻める姿勢を崩さないのが最大の魅力。まずは20年2月以来2度目のG1優出を目指す。	4848 A1 仲谷 颯仁 29歳 全国 7.32 60.43 福岡 声屋 6.68 50.00 声屋は優勝歴がないが昨年6月GIIIMB大賞を含め優出は4回ある。持ち前の高速戦で当地初V、G1 2V狙う。	4545 A1 岡村 慶太 35歳 全国 6.66 48.11 福岡 声屋 7.47 63.06 当地24優出V9で優出。優勝数も全場24場の中で最多を誇る。抜群の機出しと水面攻略で大躍進を狙う。	4547 A1 中田 竜太 35歳 全国 7.02 52.99 埼玉 声屋 6.40 53.33 5月平和島69周年で4度目のG1制覇に9月常滑70周年、10月多摩川69周年でも優出。埼玉の竜は好調だ。	4566 A1 塩田 北斗 35歳 全国 6.94 51.72 福岡 声屋 7.62 65.35 昨年キャリアハイ8Vの勢いはないが9月常滑70周年でG1初優出を果たした。得意水面で猛アビールする。	4682 A1 大上 卓人 33歳 全国 6.86 46.03 広島 声屋 7.41 55.10 前回8月戦Vで今年V6と決め手アップを証明。鋭攻勢に磨きがかかり念願のG1制覇へ時は満ちている。
4856 A1 豊田 健士郎 27歳 全国 7.10 50.40 三重 声屋 5.88 25.00 21年4月以降G1優出はないがスタートに磨きをかけ今年一般戦ではVを量産。機力の後押しがあれば怖い。	4877 A1 鈴谷 一平 29歳 全国 6.35 44.44 兵庫 声屋 5.90 45.16 7月から初のA1に昇級し前々回7月戦では声屋初優出に成功。さらに安定感が増している近況で侮れない。	4907 A1 小池 修平 28歳 全国 6.97 51.47 大阪 声屋 7.39 67.74 9月下旬ヤングDでG1初優出すると返す刃で続く10月多摩川69周年も優出。勝負強さが格段に増えている。	5084 A1 末永 和也 24歳 全国 7.38 57.03 佐賀 声屋 4.81 15.38 今年2月若松九州地区選はG1 2度目の優出で初V。その後も機敏に優出を重ね9月までに一般戦4Vマーク。				

総展望 特別戦を引っ張ってきたメンバーが優勝戦線もリード!

今年の特別戦を引っ張ってきたメンバーが、そのまま優勝戦線もリードする。茅原悠紀はメモリアルまでの5SGで優出3回と、SG戦線での安定感が桁違い。3年ぶりのグランプリ出場に向けて、好リズムをキープし続けたい。5月に声屋のオールスターで優出した濱野谷憲吾は、9月にG1 2Vと急上昇。山口剛は約7か月ぶりのG1復帰となった9月桐生周年、10月多摩川周年を優勝と年末に向けてペースを上げてきた。桐生順平はSG1回にG1・GIIで6回優出し、G1優勝が2回。中島孝平もG1・GIIで6回優出1Vと安定した航跡を描く。区切りの70周年覇者で連覇がかかる寺田祥はムラがあるが、ツポにはまった時の強さは3月に証明している。

声屋周年を峰竜太が走るなら優勝候補から外せない。3月の70周年で出場した声屋周年連続優勝は4で途切れてしまったが、G1に復帰して3節目だったことを考えれば仕方ないか。10月、その後は特別戦でも優出の連続で、茅原らをしのぐ10優出。4月津周年、9月には住之江G1も制して完全復活を猛アピールした。ただ、ダービーでSGにも復帰。再び伝説を作るためにも、相性抜群の大会で結果を残してみせる。

地元勢は瓜生正義を大将格に、岡崎恭裕、篠崎元志、池永太、西山貴浩、篠崎仁志、前田将太、古澤光紀、岡村慶太、塩田北斗、高倉和士、仲谷颯仁ら総勢12人が参戦する。声屋周年を地元勢が制したのは2013年第61回大会の瓜生が最後。瓜生自身も優勝から遠ざかっているものの、5月オールスターを初めとして特別戦でも優出は多い。優勝に見放されているのは篠崎元志・仁志も同じだが、いずれも歯車がかみ合えば一気に優勝を重ねても不思議はない。とも声屋周年優出が複数あり、そろそろ歴史に名を刻んで欲しい。



茅原 悠紀

水面特徴 インの強さ+どこからでも勝負可能なスピード水面!

昨年イン1着率は65%で全国24場の中でトップだった。今年も9月末まで60%と「イン絶対」のイメージも強い水面だが、これは一般戦で1号艇にA級が降取る企画レースの多さにも起因している。レース場を問わずSGやG1のグレードレースではインが強くなるのが通常だが、2月70周年は60%、5月SGオールスターでは58%とさほど変わらないのがその証明になるだろう。

淡水のプール型水面だが、1マークの対岸側に生えている葦が天然の消波装置の役割を果たすため返し波の影響が少ない。乗りやすさを口にする選手がそれほど多くないのはそのためだ。1マークの奥側は88メートルとかなりの広さがあるので、どのコースからでも全速で掘って回ることが可能。インの強さもあがりながら、どこからでも勝負ができる全国でも有数のスピード水面でもある。

2マーク方向は標高10メートル〜30メートルの丘陵地帯となっている。冬場に多くなる北風（スタンド側からの横風）はこの丘がせき止めてくれる。ただ、北西の風になると丘の切れ目から流れ込んでくる状態になるので、風速以上の影響を受ける。この風はターンよりもSに多くの影響があるので、G1と言えどスリット隊形にはばつきがでることも増えそうだ。

コース図：スタートから136m、2マークまで64m、3マークまで76m、4マークまで88m、ゴールまで89m。コース幅は55m。水深は1.5m。水深は1.5m。水深は1.5m。



水面特徴